

## 【国語】

### 現代の国語（2単位）

実生活ではいろいろな場面で国語を使います。その際の必要な能力を身につけることを目的とします。言葉の特徴や使い方、情報の扱い方などの知識・技能の習得を目指し、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことにわたって学習します。

#### 学習内容

随想、評論、話し合い、スピーチ、発表、調査、まとめ、記述

### 言語文化（2単位）

上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深めることを目的とします。言葉の特徴や使い方、我が国の言語文化についての知識・技能の習得を目指し、書くこと、読むことを中心に学習します。

#### 学習内容

随筆、小説、詩歌、古文、漢文

## 【地理歴史】

### 地理総合（2単位）

#### 学習目標

国際社会に生きる私たちの自覚を養うために、現代の世界の特色、諸地域の生活や文化および地球的課題などを学習します。

#### 前半の学習内容

- ・地図と地理情報システム
- ・結び付きを深める現代世界

#### 後半の学習内容

- ・生活文化の多様性と国際理解
- ・地球的課題と国際協力
- ・自然環境と防災

### 歴史総合（2単位）

#### 学習目標

近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉え、資料を活用しながら歴史の学び方を習得し、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を考察します。

#### 前半の学習内容

- ・歴史の扉
- ・近代化と私たち

#### 後半の学習内容

- ・国際秩序の変化や大衆化と私たち
- ・グローバル化と私たち

## 【公民】

### 公共（2単位）

学習目標	
よりよい社会の在り方・人間としてのよりよい生き方を発見するために、現代の社会と人間の基本的な諸問題について広く客観的に学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 公共的な空間をつくる私たち</li><li>・ 公共的な空間における人間としてのあり方 生き方</li><li>・ 公共的な空間における基本的原理</li><li>・ 法的な主体となる私たち</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 政治的な主体となる私たち</li><li>・ 経済的な主体となる私たち</li></ul>

## 【数学】

### 数学I（4単位）

学習目標	
「数と式」「2次関数」「三角比」「集合と論証」「データの分析」の5つの分野を学習し、考える力や創造する力を高めます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"><li>① 数と式 式の計算 実数 1次不等式</li><li>② 2次関数のグラフ 2次関数とそのグラフ 2次方程式と2次不等式</li></ul> 課題学習	<ul style="list-style-type: none"><li>③ 三角比 鋭角の三角比 三角比の拡張 三角形への応用</li><li>④ 集合と論証 集合 命題と論証</li><li>⑤ データの分析 データの整理と分析 データの相互関係</li></ul> 課題学習

## 【理科】

### 科学と人間生活（2単位）

学習目標	
自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 科学と技術の発展</li><li>(2) 光や熱の科学<ul style="list-style-type: none"><li>ア 光の性質とその利用</li><li>イ 熱の性質とその利用</li></ul></li><li>(3) 物質の科学<ul style="list-style-type: none"><li>ア 材料とその再利用</li><li>イ 食品と衣料</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>(4) 生命の科学<ul style="list-style-type: none"><li>ア 生物と光</li><li>イ 微生物とその利用</li></ul></li><li>(5) 宇宙や地球の科学<ul style="list-style-type: none"><li>ア 身近な天体と太陽系における地球</li><li>イ 身近な自然景観と自然災害</li></ul></li><li>(6) これからの科学と人間生活</li></ul>

### 物理基礎（2単位）

学習目標	
日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 物体の運動とエネルギー ア 直線運動の世界 イ 力と運動の法則 ウ 日常に潜む力 エ 仕事とエネルギー	(2) 物理現象とエネルギーの利用 ア 熱 イ 波 ウ 電気 エ エネルギー

### 化学基礎（2単位）

学習目標	
日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 物質の構成 ア 物質の探求 イ 物質の構成粒子 (2) 物質と化学結合 ア 物質と化学結合 イ 物質の利用	(3) 物質の変化 ア 物質と化学反応式 イ 酸と塩基 ウ 酸化還元反応

### 生物基礎（2単位）

学習目標	
日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 生物の特徴 ア 生物の共通性と多様性 イ 細胞とエネルギー (2) 遺伝子とその働き ア 遺伝情報とDNA イ 遺伝情報の分配 ウ 遺伝情報とタンパク質の合成	(3) 生物の体内環境とその維持 ア 体内環境 イ 体内環境の維持のしくみ ウ 免疫 (4) 生物の多様性と生態系 ア 植生と遷移 イ 気候とバイオーム ウ 生態系と物質循環 エ 生態系のバランスと保全

## 地学基礎（2単位）

学 習 目 標	
日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学の基本的な概念や原理・法則について学習します。	
前半の学習内容	後半の学習内容
(1) 地球の構成と運動 ア 地球の形と大きさ イ 地球内部の構成 ウ 火山と地震 エ プレートの運動 (2) 地球の変遷 ア 地層と化石 イ 古生物の変遷と地球環境	(3) 大気と海洋 ア 大気の構造と運動 イ 大気の大循環 ウ 海洋の構造と海水の運動 (4) 太陽系と宇宙 ア 太陽系のなかの地球 イ 太陽とその進化 ウ 宇宙のすがた (5) 地球の環境 ア 日本の自然環境 イ 地球環境の科学

## 【保健体育】

### 体育（1単位）

学 習 目 標	
・運動の合理的・計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにします。 ・自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
(男子) 体づくり運動・体育理論・器械運動（マット）・陸上競技（競走）・球技（サッカー、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、卓球、ソフトボール、） (女子) 体づくり運動・体育理論・陸上競技（競走）・ダンス・球技（バスケットボール・バドミントン・バレーボール・卓球）	(男子) 体づくり運動・体育理論・器械運動（マット）・陸上競技（競走）・球技（サッカー、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、卓球、ソフトボール、） (女子) 体づくり運動・体育理論・陸上競技（競走）・ダンス・球技（バスケットボール・バドミントン・バレーボール・卓球）

## 保健 (2単位)

学習目標	
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てます。	
前半の学習内容	後半の学習内容
現代社会と健康 ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患からの回復 ・現代の感染症 他 安全な社会生活 ・事故の現状と発生要因 ・応急手当の意義とその基本 ・心肺蘇生法 (AED含)	生涯を通じる健康 ・思春期と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・働くことと健康 健康を支える環境づくり ・大気汚染と健康 ・食品の安全性 ・医薬品の制度とその活用健康

## 【芸術】

### 音楽I (2単位)

学習目標	
・歌唱や器楽などの表現や創作活動を中心とした幅広い活動を行い、生涯にわたり音楽を愛好する心情や感性を養います。また、鑑賞においては様々な時代や分野の楽曲を取り上げます。さらに、音楽通論や音楽史を学び、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばします。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・歌唱・器楽などの表現活動及び創作活動、音楽通論、音楽史と鑑賞 ・記録方法の工夫、視唱と視奏及び読譜と記譜 ・表現と鑑賞の相互の関連	・歌唱・器楽などの表現活動及び創作活動、音楽通論、音楽史と鑑賞 ・記録方法の工夫、視唱と視奏及び読譜と記譜 ・表現と鑑賞の相互の関連

## 美術 I (2単位)

学習目標	
美術の創造的な造形活動を通して、表現と鑑賞の能力を伸ばします。また、美術を愛好する心を育て、創作の喜びを味わいます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
(1) 絵画や彫刻、デザインなどの表現 ・身近なモチーフのスケッチ ・色彩の基礎と文字のデザイン ・モダンテクニックによる表現 他 (2) 美術の歴史・文化の理解と作品鑑賞 (3) 表現と鑑賞の相互の関連	(1) 絵画や彫刻、デザインなどの表現 ・版画の表現と技法 ・ポップアップカードの制作 ・映像メディアの表現 他 (2) 表現の特質・効果の理解と作品鑑賞 (3) 表現と鑑賞の相互の関連

## 書道 I (2単位)

学習目標	
書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てます。感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深めます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
(1) 表現(臨書・創作)、鑑賞 書道入門：書道への誘い 書写の確認(硬筆他) 篆刻：姓名印の制作 漢字仮名交じりの書Ⅰ：創作参考作品の鑑賞 漢字の書Ⅰ：隸書、楷書の鑑賞と学習 ・隸書：木簡、曹全碑 ・楷書：薦季直表、牛橛造像記、鄭羲下碑、 雁塔聖教序	(1) 表現(臨書・創作)、鑑賞 漢字の書Ⅱ：楷書作品の制作と鑑賞 漢字の書Ⅲ：行書の鑑賞と学習 ・蘭亭序、風信帖 仮名の書：仮名の鑑賞と学習 (平仮名・片仮名・変体仮名) ・いろは歌    ・蓬萊切 漢字仮名交じりの書Ⅱ：自主創作と鑑賞 (楷書・行書・平仮名・片仮名)

## 【外国語】

### 英語コミュニケーション I (4単位)

学習目標	
高校生活に関連した事柄を題材に基礎的な表現や文法事項を学びます。英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度や、そのための基礎的な能力を育成します。	
前期の学習内容	後期の学習内容
① 自己紹介と自分の経験を述べる ② 日本の文化を紹介する ③ 興味のある職業について述べる ④ 文法：進行形、助動詞、不定詞など	① 自分たちの学校について ② 生活を快適にする技術について ③ 地域のために何ができるかについて ④ 文法：完了形、関係詞、受動態など

## 【家庭】

### 家庭基礎（2単位）

学習目標	
家族の一員としての役割を果たし、健康で安全・快適な生活を営むための知識や技術について学習します。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・人の一生と家族</li><li>・家庭生活の在り方</li><li>・共生社会と福祉</li><li>・健康で安全な食生活</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・快適な衣生活について</li><li>・安全で快適な住生活</li><li>・消費者としての権利と責任</li><li>・ライフスタイルと生活設計</li></ul>

## 【情報】

### 情報Ⅰ（2単位）

学習目標	
情報社会に参画するために必要な能力を身につけるための学習を行います。情報社会におけるさまざまな問題を解決するにあたって必要な計算論的思考を学びます。特に、プログラミングとデータ活用の学習を通じて、計算論的思考を学びます。	
前半の学習内容	後半の学習内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・情報社会の特徴について学びます。</li><li>・問題解決の方法について学びます。</li><li>・情報を利用する時に注意しなければならないことについて学びます。</li><li>・インターネット上でのコミュニケーションの取り方や情報デザインについて習得します。</li><li>・デジタル表現の特徴について学びます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アルゴリズムについて学びます。</li><li>・プログラムについて学びます。</li><li>・簡単なプログラムを組み、実行します。</li><li>・モデル化について学びます。</li><li>・データの収集と分析について学びます。</li><li>・表計算ソフトを活用した、データの分析方法を習得します。</li><li>・インターネットの仕組みについて学び、活</li></ul>

## 【商業】

### ビジネス基礎（2単位）

学習目標	
私たちは将来必ず何らかの仕事をし、独立して生計を立てていきます。その前に、情報ビジネス科に入学してこれから学んでいく専門科目についてのガイダンスやビジネスの意味、社会人になるための心構えなどを学習します。	
学習内容	
<ul style="list-style-type: none"><li>・商業の学習ガイダンス</li><li>・ビジネスの担い手</li><li>・ビジネスと売買取引</li><li>・ビジネスとコミュニケーション</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・経済と流通の基礎</li><li>・企業活動の基礎</li><li>・売買に関する計算</li></ul>

## 課題研究（2単位）

学 習 目 標	
学習した商業の専門科目の内容をより一層深め、総合的に活用して興味のある事柄について研究をします。また、金融市場の研究など、卒業後のビジネスを見越した学習もします。年度によって研究内容や研究方法が変わります。また、期末に研究成果の発表をします。	
前半の学習内容	後半の学習内容
専門科目を生かした進路実現のための学習  <テーマ例> ・進路研究 ・履歴書の作成練習 ・各種検定練習 ・プレゼンテーション	商業の専門科目の中からテーマを選択 個人・グループでの研究実践 研究成果の発表 <テーマ例> ・経済に関する課題の調査・研究 ・各種検定練習 ・課題研究発表会